



## 災害の備えチェックリスト



### 非常用持ち出し品(避難の際に持ち出すもの)

- |  |                                      |
|--|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 水                                       | <input type="checkbox"/> 軍手          |
| <input type="checkbox"/> 食品<br>(ご飯、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど:最低3日分) | <input type="checkbox"/> 洗面用具        |
| <input type="checkbox"/> 衣類・下着                                   | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き粉   |
| <input type="checkbox"/> 防災用ヘルメット・防災ずきん                          | <input type="checkbox"/> タオル         |
| <input type="checkbox"/> レインウェア                                  | <input type="checkbox"/> ペン・ノート      |
| <input type="checkbox"/> 紐無しのズック靴                                | <input type="checkbox"/> ◇感染症対策にも有効◇ |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯                                    | <input type="checkbox"/> マスク         |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ                                   | <input type="checkbox"/> 消毒用アルコール    |
| <input type="checkbox"/> 予備電池                                    | <input type="checkbox"/> 石鹸・ハンドソープ   |
| <input type="checkbox"/> 携帯充電器                                   | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ   |
| <input type="checkbox"/> マッチ・ろうそく                                | <input type="checkbox"/> 体温計         |
| <input type="checkbox"/> 救急用品<br>(絆創膏、包帯、常備薬など)                  | <input type="checkbox"/> ◇一緒に持ち出そう◇  |
| <input type="checkbox"/> カイロ                                     | <input type="checkbox"/> 貴重品         |
| <input type="checkbox"/> ブランケット                                  | (通帳、現金、運転免許証、病院の診察券など)               |



### 子どもがいる家庭の備え

- ミルク 使い捨て哺乳瓶 離乳食 携帯カトラリー 子供の衣類 オムツ  
お尻ふき 携帯用お尻洗浄機 ネックライト 抱っこ紐 子供の靴

### 女性の備え

- 生理用品 サニタリーショーツ おりものシート 中身の見えないゴミ袋

### 高齢者がいる家庭の備え

- 紙パンツ 杖 補聴器 入れ歯 入れ歯用洗浄剤 吸水パッド  
デリケートゾーンの洗浄剤 持病の薬 お薬手帳

### 備蓄品(家に備えておくもの)

- 食料や水(最低3日分!出来れば1週間分)×家族分  
保存期間の長いものを多めに購入しておき、消費したら補充する習慣にしておきましょう。
- 生活用品  
例えば、ティッシュ・トイレットペーパー・ラップ・ゴミ袋・ポリタンク・携帯用トイレなど



他にも、家庭で必要なものは日頃から備えておきましょう。



## 鶴居消防出初式

1月5日（木）、令和5年鶴居消防出初式が鶴居村総合センターにて執り行われました。

出初式では消防団員と来賓合わせて約80名が出席し、成田信副団長指揮のもと部隊行動や消防車両の整備状況を確認する特別点検が実施されました。続いて新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら表彰伝達式が行われました。大石副組合長・松井廣道団長から表彰者に日本消防協会定例表彰や北海道定例勤続表彰などの表彰状が手渡されました。



成田副団長指揮による特別点検



表彰式の様子

## 災害への備え ～持ち出し品と備蓄品を準備しておく～

令和4年2月に札幌圏を中心に降った記録的大雪による大規模な輸送障害や低気圧により12月22日から降りはじめた湿った雪と強風により道内の一部地域では送電線の鉄塔が倒壊し停電となり、避難を余儀なくされた雪害が発生しました。村内でも着雪による倒木等により一部の地域で電話線などが切れ、電話等が不通になるといった被害がありました。

このような災害をきっかけに避難の際の持ち出し品や備蓄品の備えを始めようとする方が増えたのではないのでしょうか。

まだ準備が出来ていない村民のみなさんは、災害発生時に被害を軽減し、素早い避難行動のため「自助」＝「自分で自分の身を守る」を考え行動に移しましょう。さらには家族の命を家族で守るために「家を守ること（家具等を固定するなど）」「備蓄をすること」「情報収集と伝達手段を確保すること」これらも自助です。避難情報が発令されてからでは持ち出し品を詰めている時間は殆どありません。

貴重品とあわせて持ち出し品を準備しておくことが重要です。まずは自分にとって「ないと困る物」をリストアップして、普段から少し多めに購入しておきましょう。避難の際に持ち出すべきものは、食料に限らず多岐にわたります。また、子供や高齢者がいる家庭ではオムツやミルク、持病の薬など必要なものが増えます。さらに、新型コロナウイルスなどの感染症対策としてマスクや手指消毒液など感染症対策の携行品を準備しておくことも重要です。

最近では「感染症を避けるため」「ペットと一緒にいるため」など様々な理由により、建物が倒壊の危険がなければ自宅での避難生活を選択する方も増えています。持ち出し品に加えて、家庭での備蓄品も準備をしましょう。飲料水や非常食は最低3日分が目安ですが、大規模災害発生時には1週間分の備蓄が望ましいとされています。トイレを流したりするための生活用水の確保も必要です。日ごろから水道水を入れたポリタンクを用意する、災害の危険が予測される場合にはお風呂の水を張っておくなどの備えをしましょう。次ページのチェックリストを活用しながら、日ごろから準備をしておきましょう。

